

大田区緑の基本計画

グリーンプランおおた

令和5年度実施事業の進捗状況報告

令和6年7月

目 次

『総合的な取組の推進』

“大田区みどりの条例”による取組

みどりの条例に基づく取組	1
--------------	---

『基本方針に基づく重点施策』

I 地域力を活かし、笑顔につながるみどりをみんなで育てます

1 地域のみんなのみどりづくり

① まちの個性を活かしたひとり1平方メートルのみどりづくり

まちの緑の選定	3
---------	---

18色の緑づくり支援	5
------------	---

② まちのみどりづくり支援

緑づくり助成	7
--------	---

みどりの再活用	9
---------	---

2 みどりを育み楽しめるきっかけづくり

① みどりを知りみどりに親しむ機会づくり

みどりの普及・啓発	11
-----------	----

各種団体との連携強化	13
------------	----

野菜と花の品評会	15
----------	----

② 未来を支える子どもたちへのみどりの伝承

自然観察路・学習会など	17
-------------	----

③ みどりを楽しめる情報発信

みどりの情報発信	19
----------	----

3 みどりを支える仕組みづくり

② みどりの活動を支える人材育成

みどりの人材育成	21
----------	----

③ 地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり

公園施設利活用の推進	23
------------	----

ふれあいパーク活動	25
-----------	----

おおた花街道	27
--------	----

メッセージベンチ	29
----------	----

⑤ みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり

グリーンプランおおた推進会議	31
----------------	----

（仮称）グリーン基金の創設	33
---------------	----

グリーンインフラ活用に向けた計画づくり	35
---------------------	----

II 空からも見える骨太なみどりでたくさんの人々をもてなします

1 海辺のおもてなしのみどりづくり

① 空港臨海部のみどりづくり

羽田空港跡地の整備	37
-----------	----

運河沿いのみどりづくり（臨海部における緑の拠点形成）	39
----------------------------	----

2 空から見えるみどりの骨格づくり

③ 海辺のみどりづくり

海上公園の移管整備	41
-----------	----

新スポーツ健康ゾーンの整備	43
---------------	----

海辺の散策路整備	45
----------	----

④ 呑川沿いのみどりづくり

呑川緑道の整備（風の道のまちづくり）	47
--------------------	----

Ⅲ 大田区ならではの誇れる多様なみどりを未来へ引き継ぎます

1 貴重なみどりの保全と魅力アップ

② 貴重な民有緑地の保全

特別緑地保全地区の指定	49
区民緑地制度の推進	51
生産緑地地区・特定生産緑地地区の指定	53

③ 樹木・緑地の保護

保護樹木・保護樹林の指定	55
おおたの名木選	57

④ 樹木の維持管理・更新

桜の名所の保全・再生	59
------------	----

2 生き物が息づく多様な自然環境の保全と再生

① 河川・池沼の保全・再生

呑川の水質浄化対策の推進	61
--------------	----

③ 健全な水環境の確保に向けた取組の推進

湧水・地下水の確保	63
湧水の調査及び保全活用	65

⑥ 自然環境の調査

定点環境調査の実施	67
自然環境の調査	69

3 美しい未来につながるまちなみづくり

① 美しいまちなみ景観づくり

「大田区景観計画」の推進 71

まちづくりランドデザインの推進 73

④ 景観みどり資源の保全と活用

魅力あるみどりの創出 75

IV 暮らしを支え、こころ豊かになるみどりを増やし、つなげます

1 みどりの拠点となる公園・緑地づくり

① みどりあふれる公園・緑地の計画づくりと維持管理

公園・緑地整備の推進 77

公園・緑地の維持管理の推進 79

② 地域に根ざした公園・緑地の整備

公園・緑地の新設および拡張整備の推進 81

魅力ある公園のリニューアル 83

④ 拠点公園・緑地の整備

拠点となる公園・緑地の整備 85

⑤ 大規模公園・緑地の魅力アップ

大規模公園・施設の再整備 87

2 暮らしの中のみどりの道づくり

① みどりの道路整備

都市計画道路の整備 89

街路樹の保全・推進 91

② みどりの散策路整備	
桜のプロムナードの整備	93
3 みどり豊かな公共施設づくり	
① 公共施設の緑化等推進	
公共施設の緑化等推進	95
② 学校施設の緑化等推進	
小学校・中学校の緑化等推進	97
4 まちなみを彩るみどりづくり	
② まちづくり事業との連携	
防災まちづくり推進事業の推進	99

《評価の指標》

- A … 計画以上の進捗があった
- B … 計画どおりの進捗があった
- C … 一部進捗した
- D … 進捗がなかった
- … 評価外(年度ごとの評価不能(取組の中止等))

『総合的な取組の推進』

“大田区みどりの条例”による取組		総合評価	B
【みどりの条例に基づく取組】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.117	みどりのまちづくりを着実に進め、みどりを後世に引き継いでいくために、「大田区みどりの条例」の運用及びみどり施策の取組を推進します。	まちづくり推進部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<input type="radio"/> 緑化計画書制度 ・緑化計画書提出数(令和5年4月～令和6年3月)193 件 ・地上部緑化面積 32,225.54 m ² <input type="radio"/> 既存樹木の保全 高木 1863 本		B	計画通りの進捗があった。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<input type="radio"/> 緑化計画書制度 緑化計画書提出数(令和3年4月～令和4年3月) 210 件 緑化面積 48,049.96 m ² <input type="radio"/> 既存樹木の保存 高木 461 本	B	<input type="radio"/> 緑化計画書制度 緑化計画書提出数(令和4年4月～令和5年3月) 205 件 緑化面積 25,732.18 m ² <input type="radio"/> 既存樹木の保全 高木 685 本	B

“大田区みどりの条例”による取組

【みどりの条例に基づく取組】

令和6年度の主な取組予定

- 緑化計画書制度の周知
大田区みどりの条例に基づく緑化計画書の提出について、ホームページ・区報等により情報を発信し、周知徹底を図る。
- 「大田区緑化計画の手引」の改訂に向けた取組
大田区緑の基本計画『グリーンプランおおた』の改定を踏まえ、みどりの維持保全、維持管理を含めた『大田区緑化計画の手引(平成28年5月)』を改訂する。


今後、事業を推進していく際の課題

- 緑化地域制度など新たな制度の導入検討

『基本方針に基づく重点施策』

I 地域力を活かし、笑顔につながるみどりをみんなで育てます

1 地域みんなのみどりづくり

I-1-①	まちの個性を活かしたひとり1平方メートルのみどりづくり	総合評価	B
【まちの緑の選定】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.67	地域の皆様から寄せられた、まちを彩る花や樹木などの情報を元に作成した「まちの緑の図」の公開などにより、地域力によるみどりのまちづくりのきっかけをつくります。	まちづくり推進部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 街なかを彩る花や樹林などを地域から募集し作成した「まちの緑の図」を区ホームページにて公開した。 ○ 「まちの緑の図」は、18 地区および空港臨海部を対象に作成している。 		B	<p>予定通りの進捗があった。</p>
		 <p style="text-align: center;">まちの緑の図</p>	
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 18 色の緑のみどりアンケートを基にした、地域力による緑のみどりのきっかけとなる「まちの緑の図」を区ホームページで公開した。 ○ 大田区ツイッターで開花情報等の情報発信及び事業を紹介した。 ○ まちの緑の図改訂の際に区民から寄せられたご意見を反映した。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 街なかを彩る花や樹林などを地域から募集し、「まちの緑の図」を作成した。 ○ 大田区役所本庁舎にてパネル展示を行うほか、区ホームページやツイッターにて広く区民を公表している。 ○ まちの緑の図改訂の際に、区民から寄せられたご意見を反映した。

I-1-①

まちの個性を活かしたひとり1平方メートルのみどりづくり

【まちの緑の選定】

令和6年度の主な取組予定

- 「まちの緑の図」を継続的に区ホームページにて公表する

今後、事業を推進していく際の課題

- 「まちの緑の図」におけるみどりの取組との連携や今後の方向性の検討

I-1-①	まちの個性を活かしたひとり1平方メートルのみどりづくり	総合評価	B	
【18色の緑づくり支援】				
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局		
P.67	区民ひとり一人がみどりの取組に積極的に参加できる仕組みをつくるとともに、区民と区の連携を強化してみどりを育てる活動を実施し、みどりあふれるまちになるよう努めていきます。	環境清掃部		
令和5年度取組内容		評価	評価の理由	
【実績】 ○ 各地区における花の種、プレート等の配布 ○ 区内小中学校、「ふれあいパーク」活動団体への花の種等の配布 ○ 育成講習会の開催(2回、参加者数 35 人)、出張指導の実施(1団体) ○ 区ホームページ、区公式 YouTube チャンネルによる事業周知・広報の実施 【現状課題の把握、施策評価】 ○ 18 特別出張所あてアンケートを実施し、一部の出張所にはヒアリングを実施。		B	前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であったが、令和5年度は特別出張所あてにアンケートやヒアリングを実施し、実態把握に努めた。	
令和3年度取組内容と評価		令和4年度取組内容と評価		
○ 18色の緑づくり支援事業として、地区(特別出張所単位)が選んだ花の種等を無償提供した。 ○ 人材育成のための育成講習会を開催、出張指導調査を実施した。 ○ 地域の活動を紹介するパネル展・ワークショップ等をNPOと連携して開催予定も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止とした。 ○ 区内外に事業と地域の活動を紹介するため、OTA ふれあいフェスタ、おた住まいづくりフェア等への出展を予定も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止とした。 ○ 区ホームページや大田区公式 YouTube チャンネルへの掲載等による事業の周知・広報を実施した。		B	○ まちの緑づくり支援事業として、地区が選定した花の種、プレート等を配布した。 ○ 区内小中学校や「ふれあいパーク」活動団体への花の種等を配布した。 ○ 人材育成のための育成講習会の開催(5回、参加者数 145 人)、出張指導を実施した(4団体)。 ○ 区ホームページや大田区公式 YouTube チャンネルへの掲載等による事業の周知・広報を行った。 ○ 自宅等でみどりに親しんでいただくための「地域の花の育成オンライン動画」の作成、公開をした(大田区公式 YouTube チャンネル)。	B

I-1-①	まちの個性を活かしたひとり1平方メートルのみどりづくり
【18色の緑づくり支援】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 各特別出張所(担当者)向け説明会の開催 ○ 各特別出張所を介した地域の緑づくり支援事業の継続実施 ○ 学校、ふれあいパーク活動団体などとの連携 ○ 今後の事業方向性の検討 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業開始から約10年が経過し、以下の課題に直面している。 <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は限られた事業費で運営していることから、新規参入の枠を確保しづらく、参加される方が固定されてしまっている点。 ・花の育成場所について、区民にとってわかりにくい点。 	

I-1-②	まちのみどりづくり支援	総合評価	B
【緑づくり助成】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.68	安全で緑豊かな生活環境をつくるため接道部や隣地境界の生垣造成、接道部の植栽帯助成、住居として使用する建築物で新たに行う建築物の緑化に対して助成を行います。	環境清掃部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
【実績】 ○ 生垣造成助成 2件、20m ○ 植栽帯造成助成 1件、50 m ² ○ 屋上緑化助成 2件、33 m ² ○ 壁面緑化助成 0件、0m ² 【事業のPR】 ○ 部局を横断する形で「みどりの取組紹介パンフレット」を製作し、区ホームページで周知を開始した。		B	前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であったが、部局横断したパンフレットを制作し、周知を行った。
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
○ 生垣造成助成 6件 57m ○ 植栽帯造成助成 2件 13 m ² ○ 屋上緑化助成 0件 0 m ² 、 ○ 壁面緑化助成 0件、0m ² ○ ホームページ等で積極的に周知し、ブロック塀等の対策及び緑化の推進を図った。		B	○ 生垣造成助成 1件、24m ○ 植栽帯造成助成 0件、0m ² ○ 屋上緑化助成 1件、21 m ² ○ 壁面緑化助成 0件、0m ²
			B

I-1-②	まちのみどりづくり支援
【緑づくり助成】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本助成制度のPRの継続、区報等を活用した幅広い周知の実施 ○ 申請手続きに対する概ねの審査期間の明示 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 建築計画段階における建主への周知、広報の強化 	

I-1-②	まちのみどりづくり支援	総合評価	B
【みどりの再活用】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.68	主に公共施設で活用可能な不要樹木を引き取り、圃場(ほじょう)で一時保管し、樹木の再活用を実施します。	環境清掃部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
【実績】 ○ 樹木の引受け実績 0 件、提供実績0件 【現状課題の把握】 ○ 区公共施設等における樹木の需要を把握するため、関係部局との打合せを行った。		C	「実績は0件」であったが、状況把握・課題整理に着手した。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ 樹木の引受け実績 0 件、提供実績0件		C	○ 樹木の引受け実績 0 件、提供実績1件
			B

I-1-②	まちのみどりづくり支援
【みどりの再活用】	
令和6年度の主な取組予定	
○ 今後の事業方向性の検討	
今後、事業を推進していく際の課題	
○ 樹木の再活用を求めるニーズが少ない点(引取り・引渡し両方)。	



2 みどりを育み楽しめるきっかけづくり

I-2-①	みどりを知りみどりに親しむ機会づくり	総合評価	B
【みどりの普及・啓発】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.69-70	「緑化普及講座」、「緑のカーテン講習会」など、みどりに親しみ、増やしていく機会づくりに取り組みます。	環境清掃部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<p>【環境計画課】</p> <p>○ 環境啓発イベントであるエコフェスタワンダーランドにおいて、自然普及啓発に力を入れている団体により「たまごのからで種まきポット」をオンラインで配信した。(令和6年2月1日～2月29日)</p> <p>【環境対策課】</p> <p>○ 緑の講演会 11月13日(月)実施、参加者41名</p> <p>○ 緑化普及講座(和風ポタジェガーデン) 6月10日(土)実施、参加者24名</p> <p>○ 緑化普及講座(オーガニックガーデニング) 10月21日(土)実施、参加者46名</p> <p>○ 緑のカーテン講習会 5月20日(土)実施、参加者44名</p> <p>○ ハーブ講習会 11月4日(土)実施、参加者58名</p> <p>○ 部局を横断する形で「みどりの取組紹介パンフレット」を製作し、区ホームページで周知を開始した。</p>		B	<p>【環境計画課】</p> <p>普通なら廃棄される卵の殻を使った種を植えられるポットを紹介する動画の配信により、手軽に植物に親しめる手法を広げられたため。</p> <p>【環境対策課】</p> <p>前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であったが、部局横断したパンフレットを制作し、周知を行った。</p>
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<p>○ 区民・事業者・区で開催する協働型環境啓発イベントエコフェスタワンダーランドについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン開催とした。</p> <p>○ 緑の講演会の開催を予定するも、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止とした。</p> <p>○ 緑の普及講座として、緑のカーテン講習会、ハーブ・キッチンガーデン講座、おた住まいづくりフェアにおいて園芸体験・相談等を予定するも、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止とした。</p>	C	<p>○ 環境啓発イベントであるエコフェスタワンダーランドにおいて、NPOや企業との協力により、みどりや自然の普及啓発をするとともに、「初心者でもできる地域の花の育て方 18色の緑づくり」をオンラインで配信した。</p> <p>○ 緑の普及・啓発として、緑の講演会、緑化普及講座(ハーブ講座、キッチンガーデン講座)、ハーブ講習会を開催した。</p>	B

I-2-①	みどりを知りみどりに親しむ機会づくり
【みどりの普及・啓発】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ NPO 団体などの協力により、エコフェスタワンダーランドの場を使って、みどりの普及啓発を行う。 ○ 各種イベントの継続実施 ○ 親子向けイベントの新規企画 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな参加者層の掘り起こし 	

I-2-①	みどりを知りみどりに親しむ機会づくり	総合評価	B
【各種団体との連携強化】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.69-70	緑化推進協議会、NPO、企業などとの連携を強化し、みどりに親しむ機会を増やしていきます。	環境清掃部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<p>【環境計画課】(再掲)</p> <p>○ 環境啓発イベントであるエコフェスタワンダーランドにおいて、自然普及啓発に力を入れている団体により「たまごのからで種まきポット」をオンラインで配信した。 (令和6年2月1日～2月29日)</p> <p>【環境対策課】(再掲)</p> <p>○ 緑の講演会 11月13日(月)実施、参加者41名</p> <p>○ 緑化普及講座(和風ポタジェガーデン) 6月10日(土)実施、参加者24名</p> <p>○ 緑化普及講座(オーガニックガーデニング) 10月21日(土)実施、参加者46名</p> <p>○ 緑のカーテン講習会 5月20日(土)実施、参加者44名</p> <p>○ ハーブ講習会 11月4日(土)実施、参加者58名</p> <p>○ 部局を横断する形で「みどりの取組紹介パンフレット」を製作し、区ホームページで周知を開始した。</p>		B	<p>【環境計画課】</p> <p>普通なら廃棄される卵の殻を使った種を植えられるポットを紹介する動画の配信により、手軽に植物に親しめる手法を広げられたため。(再掲)</p> <p>【環境対策課】</p> <p>前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であったが、部局横断したパンフレットを制作し、周知を行った。</p>
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<p>○ 区民・事業者・区で開催する協働型環境啓発イベントエコフェスタワンダーランドについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン開催とした。(再掲)</p>	B	<p>○ 緑の普及・啓発として、緑の講演会、緑化普及講座(ハーブ講座、キッチンガーデン講座)、ハーブ講習会を開催した。(再掲)</p>	B

I-2-①	みどりを知りみどりに親しむ機会づくり
【各種団体との連携強化】	
令和6年度の主な取組予定	
○ イベントなどを通じた環境団体やNPO等との連携	
今後、事業を推進していく際の課題	
○ 新たな参加者層の掘り起こし	

I-2-①	みどりを知りみどりに親しむ機会づくり	総合評価	B
【野菜と花の品評会】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.69-70	大田区内農産物を比較・品評し、農作物の栽培出荷技術の改良と優良品種の普及を図り、区民に展示・即売することにより大田区内農業への理解や親しみを深めます。	産業経済部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年11月26日(日)大田文化の森において、第74回大田区野菜と花の品評会を開催した。 ○ 東京都中央農業改良普及センターの審査により、75点の入賞品目等を選定。 ○ 出品は46品目・342点(野菜147点、花き28点、果実167点) ○ 品評会で出展された野菜や果実は、その後、品評会会場で行った即売会及び区内JA3支店が同施設1階で併催の「JA東京中央農業感謝まつり」でも販売、早々に売り切れるなど大盛況のうちに終了した。 ○ 総来場者数は約1,200人(前年比約500人増) ○ 令和6年1月24日(水)産業プラザコンベンションホールにて表彰式を開催。 		A	<p>4年ぶりにコロナ禍以前のようなJA主催の農業感謝まつりと併せ盛大に実施することができた。</p> <p>即売については、展示品と当日販売品で時間と会場を分けることでより多くの方に販売することができ、区内農業のPRをしっかりと行う事ができた。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 審査の様子 即売会の様子 </div>			
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 第72回大田区野菜と花の品評会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し関係者のみで開催した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第73回大田区野菜と花の品評会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、従前よりも規模を縮小した形での開催を計画し、関係者のみで実施した。 ○ なお、表彰式については、別日に関係者のみで開催した。(来場者数 約700人) 	B

I-2-① みどりを知りみどりに親しむ機会づくり

【野菜と花の品評会】

令和6年度の主な取組予定

- 第75回大田区野菜と花の品評会を開催する。(会場未定)

今後、事業を推進していく際の課題

- 台風や猛暑など自然災害により作物が生育されず、出品点数が少なくなる、開催が危ぶまれる可能性もある。
- 昨年までの会場であった大田文化の森が改修工事のため、レイアウトの大幅見直しが想定される。
会場変更も視野に農家やJAとも引き続き協力し効率的な運営方法を検討する。

I-2-②	未来を支える子どもたちへのみどりの伝承	総合評価	A
【自然観察路・学習会など】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.71	みどりの拠点を中心に展開した自然観察路について生物・植物調査を行い、それをもとにサイン整備の実施やガイドマップを活用した自然観察会を実施していきます。調査には区民やNPOなどの方々の参加を募ります。また、大田区内の自然に触れ、環境について学ぶ機会を設けます。	環境清掃部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然観察会の開催(計4回開催、参加者数 83 人) ○ 区民協働調査「大田区の生物・植物調査」の実施(計2回開催、参加者数 60 人) 【その他取組】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 冬の視線観察会について、2次当選者を新設し、定員を増やす取組を試行的に実施した。 ○ 部局を横断する形で「みどりの取組紹介パンフレット」を製作し、区ホームページで周知を開始した。 		A	前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であったが、試行的にイベント定員を増やす取組に着手した。
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然観察路 区民と協働で大田区の身近な生物・植物調査を実施した。 ○ 自然観察会の開催 ○ 自然観察会(1回、13 人) ○ 区民協働調査「大田区の身近な生物・植物調査」(2回、21 人) ○ 自然観察会や区民協働調査では、日頃から地域で活動している環境団体とも連携して事業を行った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然観察会を開催した(計4回開催、参加者数 68 人)。 ○ 区民協働調査「大田区の生物・植物調査」を実施した(計2回開催、参加者数 37 人)。 	B

I-2-②	未来を支える子どもたちへのみどりの伝承
【自然観察路・学習会など】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然観察会の実施(4回予定) ○ 区民協働調査の実施(2回予定) ○ 生物多様性地域戦略(第2次環境基本計画に内包)の改定作業 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 定員超過のため抽選となっている各イベントの定員拡充に向けた検討(継続) ○ 生物多様性の区民への普及・啓発 	

I-2-③	みどりを楽しめる情報発信	総合評価	A
-------	--------------	------	---

【みどりの情報発信】

グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局
P.72	区民のみどりへの関心が高まり、みどりを楽しんでもらえるように、みどりに関する各種調査結果や、区民、各種団体、公園などの施設管理者などから得たみどりの情報を、大田区ホームページやツイッター、パネル展など様々な方法で発信します。	まちづくり推進部

令和5年度の取組内容	評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ まちづくり推進部都市計画課、都市基盤整備部公園課、環境清掃部環境対策課の3課で連携し、区が実施するみどりに関するイベントや助成制度をまとめた「みどりの取組紹介パンフレット」を作成し、区ホームページで公開した。 ○ 区報(令和6年3月21日号)の一面を活用し、グリーンプランにおける重点的な取組である「グリーンインフラ」の取組例やみどりに関する取組についての情報を発信した。 	A	<p>区報一面を活用した情報発信に加え、部局を横断したパンフレットを作成するなど当初の予定以上の進捗があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="1160 762 1413 1145"> <p>おおた区報 3月21日号</p> </div> <div data-bbox="1653 762 2145 1145"> <p>みどりの取組紹介パンフレット</p> </div> </div>

令和3年度の取組内容と評価	評価	令和4年度の取組内容と評価	評価
<ul style="list-style-type: none"> ○ 区報、区ホームページ、ツイッター等で緑に関する情報を発信した(ツイッター掲載数:5ツイート(うち、都市計画課3ツイート))。 ○ 「18色の緑づくり」地域の花の育成オンライン動画を作成し、大田区公式 YouTube サイトで公開した。 ○ 「18色の緑づくり」地域の花の育て方マニュアルを掲載するなど、ホームページを更新 ○ 総合的な緑の普及啓発のため、「まちの緑の図」に掲載されているスポットの情報発信を行った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 区報(10月1日号の一面を活用し、みどりに関する取組や制度等について広報)、区ホームページ等で緑に関する情報を発信した。 ○ 「18色の緑づくり」地域の花の育成オンライン動画を作成し、大田区公式 YouTube サイトで公開した。 ○ 「18色の緑づくり」地域の花の育て方マニュアルを掲載するなど、ホームページを更新した。 	B

I-2-③ みどりを楽しめる情報発信

【みどりの情報発信】

令和6年度の主な取組予定

- 区報一面を活用し、みどりの取組に関する情報を発信する。
- 区ホームページ内の「みどり」に関する情報について、まちづくり推進部都市計画課、都市基盤整備部公園課、環境清掃部環境対策課の3課で連携し、シティプロモーションの視点を踏まえながら、区民が見やすく、わかりやすいホームページへ更新する。



今後、事業を推進していく際の課題

- みどりの取組や、(仮称)グリーン基金、グリーンインフラの取組も含めた情報発信方法の検討

3 みどりを支える仕組みづくり

I-3-②	みどりの活動を支える人材育成	総合評価	B
【みどりの人材育成】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.73	NPOなどとの連携を図りながら、地域力や区民に支えられたみどりのまちづくりのため、みどりに関する人材育成を進めます。	環境清掃部	
令和5年度取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 18色の緑づくり支援事業の育成講習会、出張指導を通じた人材育成の支援 ○ 区内の関係するNPO法人との情報共有 		B	前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であった。
令和3年度取組内容と評価		令和4年度取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ NPO法人の主催する自然観察会などに参加した区民との話し合いを実施した。 ○ 大田区環境マイスター養成講座については、新型コロナウイルス感染症拡大抑制の観点から実施を中止した。 ○ 自然観察会など(34人参加) 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成講習会、出張指導を通じた人材育成の支援を行った。 ○ 区内の関係するNPO法人との情報共有を図った。
			B

I-3-②	みどりの活動を支える人材育成
【みどりの人材育成】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 育成講習会、出張指導を通じた人材育成の支援の継続 ○ 区内の関係するNPO法人との情報共有 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域で活動する人材の発掘 	

I-3-③	地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり	総合評価	B	
【公園施設利活用の推進】				
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局		
P.73-74	<p>大田区の緑化活動の拠点施設であった旧大森南圃場を森ヶ崎緑華園として再整備し、この施設を花苗の育成をはじめとしたみどりのまちづくりの拠点として、新たな活動に取り組むとともに区民との連携・協働による施設運営を目指します。</p> <p>また、平和の森公園展示室などの既設公園施設のさらなる利活用の推進にも区民とともに取り組みます。</p>	都市基盤整備部		
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由	
<p>○ 森ヶ崎緑華園 業者委託による運営を実施しました。 来園者数 : 11,334 人(-3,975) 講座参加者数: 149 人(+22) (運営内容) ガーデン講座、Instagramによる情報発信、緑華アドバイザーの配置、創作花壇・ハーブ園・花壇ベンチの運営、園内展示(写真、珍しい木の種、植物を使用した染め物、ドライフラワーの額縁)の開設、芝生広場の管理、多肉植物・ドライガーデンの展示、江戸野菜の栽培</p> <p>○ 平和の森公園展示室 NPO法人による委託運営を実施しました。 来場者数: 13,146 人(+314) クラフト参加者数: 35 人(+16) イベント参加者数: 501 人(+33) (運営内容) 公園自然探索(ネイチャーウォーク)、折り紙講習会、森 de ヨガ体験、ガーデンワーク、チクチクタイム(針仕事)、園芸相談、果樹園ワーク、ハーブ入門講座 ※カッコ内の数値は前年との比較増減</p>		B	<p>予定通り取組が進捗したため。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>森ヶ崎緑華園</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>平和の森公園展示室</p> </div> </div>	
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価		
<p>○ 大森南圃場(森ヶ崎緑華園)(公園、管理棟)を再整備した。</p> <p>○ 平和の森公園展示室 NPO法人による委託運営を実施した。</p> <p>○ 平和の森公園展示室 ※カッコ内の数値は前年との比較増減 来場者数 10,788 名(+2,255)、クラフト参加者数 0 名(±0)、イベント参加者数 323 人(+178)</p>		B	<p>○ 森ヶ崎緑華園 業者委託による運営を実施した。 来園者数 15,309 人、講座参加者数 127 人 ※4年度より開園のため前年との比較なし</p> <p>○ 平和の森公園展示室 NPO法人による委託運営を実施した。 来場者数 12,832 人(+2,044)、クラフト参加者数 19 人(+19)、 イベント参加者数 468 人(+145) ※カッコ内の数値は前年との比較増減</p>	B



【公園施設利活用の推進】

令和6年度の主な取組予定

- 森ヶ崎緑華園 業者委託による運営
(運営内容)
ガーデン講座、ミニ講座(種まき、花植え、花摘み等)、Instagramによる情報発信、緑華アドバイザーの配置、創作花壇・ハーブ園、花壇ベンチの運営、園内展示(写真、珍しい木の種、植物を使用した染め物、ドライフラワーの額縁)の開設、芝生広場の管理、多肉植物・ドライガーデンの展示、江戸野菜の栽培
- 平和の森公園展示室 NPO法人による委託運営
(運営内容)
公園自然探索(ネイチャーウォーク)、折り紙講習会、森 de ヨガ体験、ガーデンワーク、チクチクタイム(針仕事)、園芸相談、果樹園ワーク、ハーブ入門講座

今後、事業を推進していく際の課題

- 講座や地域による活用を含めた、施設の効果的な運用方法の検討が必要。

I-3-③	地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり	総合評価	B
【ふれあいパーク活動】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.73-74	ふれあいパーク活動とは、地域住民及び企業などのボランティアが大田区との協働により、公園を自主的に管理することによって、公園が地域の財産として愛され、有効に活用されることを目的とした活動です。 花壇づくりや清掃、公園施設の点検など、日常活動から点検活動まで幅広い活動を行っています。 公園にある「みんなのみどり」を、地域力を活かし、さらに「守り・育て・活かす」取組を拡げていきます。	都市基盤整備部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ ふれあいパークニュースを配布 ○ ポスター、区報等でふれあいパーク活動内容の広報活動 ○ 「18色の緑づくり」と連携を行った。 ○ 活動団体数 123 団体 1,298 人 		B	広報活動・支援活動等が概ね順調に履行したため。
		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>活動状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>活動花壇</p> </div> </div>	
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ PRパンフレットの配布、ふれあいパークニュースを配布した。 ○ ポスター、区報等でふれあいパーク活動内容を紹介した。 ○ 「18色の緑づくり」との連携を図った。 ○ 活動団体数 122 団体 1,284 人 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ PRパンフレットの配布、ふれあいパークニュースを配布した。 ○ ポスター、区報等でふれあいパーク活動内容を紹介した。 ○ 「18色の緑づくり」との連携を図った。 ○ 活動団体数 121 団体 1,229 人 	B

I-3-③

地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり



【ふれあいパーク活動】

令和6年度の主な取組予定

- 参加団体の募集活動を実施する。
- 活動団体の支援方法を関係部所と検討する

今後、事業を推進していく際の課題

- 高齢化等による既存活動団体の減少
- 活動団体への支援方法の検討

I-3-③	地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり	総合評価	B
【おおた花街道】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.73-74	大田区が管理する駅前の花壇や道路の植樹帯を、地域の方々と大田区が協働し、地域への愛着心や誇りを育みながら花を植え、育てる活動です。花と緑にあふれた魅力あるまちを目指して活動しています。	都市基盤整備部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の自主的な維持管理のための支援を実施した。 ○ 住民参加型ワークショップを実施した(大岡山駅前広場) ○ 活動地区 10 地区、12 団体、延べ参加人数約 5,146 人 		B	活動計画書通り実施した。
		 <p>西蒲田6丁目 19 番先 (西蒲田みどりみちの会)</p>	 <p>大岡山駅前広場 (大岡山北口商店街振興組合、大森六中、NPO法人大田・花とみどりのまちづくり)</p>
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の自主的な維持管理のための支援を実施した。 ○ 住民参加型ワークショップの実施した(大岡山駅前広場)。 ○ 活動地区数 9地区、11 団体、延べ参加人数約 2,500 人 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の自主的な維持管理のための支援を実施した。 ○ 住民参加型ワークショップを実施した(大岡山駅前広場)。 ○ 活動地区数 9地区、11 団体、延べ参加人数約 2,500 人 	B

I-3-③

地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり



【おおた花街道】

令和6年度の主な取組予定

- 地域の自主的な維持管理(植栽帯の灌水、植栽、手入れ、除草)のための支援を実施する。
- 住民参加型ワークショップを実施する。(大岡山駅前広場)

今後、事業を推進していく際の課題

- 会員の高齢化に伴い、特に真夏は灌水作業が思うように進まないなど活動継続が難しくなっている。
- 活動基準に沿った活動の徹底。

I-3-③	地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり	総合評価	B
【メッセージベンチ】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.73-74	区民が地域への愛着を深めると同時に、ものづくりの街として親しみを持つことを目的として、記念に名前やメッセージを入れることができるベンチの寄付者を募集し、大規模公園の新設・リニューアルなどの際に大田区内の公園などに設置します。	都市基盤整備部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページで広報活動 ○ メッセージベンチ 2基 		B	申請からベンチ制作・設置まで概ね順調に実施できたため。
		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>設置状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>設置状況</p> </div> </div>	
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ [参考]メッセージベンチのあり方や協定等の検討	-	○ [参考] メッセージベンチについての協定等の検討	-

I-3-③

地域の拠点を活かしたみんなのみどりづくり



【メッセージベンチ】

令和6年度の主な取組予定

- 寄付申請に対する事業を実施する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 事業の周知方法の検討
- 申請からベンチ制作・設置までの期間

I-3-⑤	みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり	総合評価	B	
【グリーンプランおおた推進会議】				
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局		
P.75	グリーンプランの推進エンジンとなるような会議を設置し、進捗状況の確認、うまくいっている点・そうでない点の要因分析、改善案の作成、実施体制の見直しを行います。	まちづくり推進部		
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画の推進を図るため、グリーンプランおおた推進会議(3回)、庁内推進会議(3回)を実施した。 ○ グリーンプランで実施している各取組の進捗状況報告書を区民委員に評価いただき、進捗状況およびAからDで示す評価について意見交換を行うみどりの分科会を開催した。 ○ 多摩川台公園、田園調布せせらぎ公園を対象にみどりの見学会を実施し、公園内の見学とグループワークを通じてみどりの取組の更新点や新たな取組の導入について意見交換を行った。 		B	<p>グリーンプランおおた推進会議の場を活用し、重点的な取組であるグリーンインフラ事業計画の策定及び(仮称)グリーン基金の創設について、意見交換を経て計画の策定内容や事業スキームの検討を進めた。また、取組の進捗管理を区民委員と共に行う「みどりの分科会」や推進会議の委員で現地視察を行う「みどりの見学会」を実施し、進捗管理や課題の把握・検討を行うことができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1176 790 1585 1098" style="text-align: center;">  <p>みどりの見学会の様子 (田園調布せせらぎ公園)</p> </div> <div data-bbox="1684 790 2101 1098" style="text-align: center;">  <p>みどりの見学会の様子 (グループワーク)</p> </div> </div>	
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画の推進を図るため、グリーンプランおおた推進会議(2回)、庁内推進会議(2回)を開催した(なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面開催として実施)。 ○ グリーンプランおおたの進捗状況を確認した。 ○ 令和元年度の重点事業等の進捗評価を委員とともに実施した。 ○ 進捗状況について、ABC評価だけでなく、取組について区民との協働や工夫した点など具体的な取組について評価することとした。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 計画の推進を図るため、グリーンプランおおた推進会議(4回)、庁内推進会議(4回)を開催した。 ○ 計画改定に向けた意見交換を行い、パブリックコメントによる区民からの意見集約及び庁内協議を経て、令和5年3月にグリーンプランを改定した。 ○ 令和3年度実施事業の進捗状況報告をとりまとめ、HPIに公開した。 	A

I-3-⑤	みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり
【グリーンプランおおた推進会議】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ グリーンプランおおた推進会議を年3回実施し、グリーンプランの進捗管理を行う。 ○ みどりの分科会を実施し、グリーンプランに記載のある取組の進捗状況や評価について意見交換を行う。 ○ 洗足池周辺を対象にみどりの見学会を実施し、みどりの取組の更新点や新たな取組の導入可能性について意見交換を行う。 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係部局や NPO 法人等各種団体との連携体制の強化 	

I-3-⑤	みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり	総合評価	B
【(仮称)グリーン基金の創設】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.75	安定したみどりのまちづくりに掛かる財源の確保を目指すため、みどりの基金の創設を検討します。	まちづくり推進部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和6年度の基金創設に向け、事業スキームの作成や基金を活用した取組の検討を行った。 ○ みどりに関する基金を運用している千代田区および神奈川県藤沢市に対し、基金の活用事例や課題点についてヒアリングを行った。 		B	グリーンプランおた推進会議にて意見交換を重ね、事業スキームの作成や他自治体へのヒアリングを踏まえた事例検討等を行った。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ 基金の在り方や課題の整理をした。		B	○ 基金の創設に向けた事例検討を開始した。 B

I-3-⑤

みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり

【(仮称)グリーン基金の創設】

令和6年度の主な取組予定

- 基金を活用した取組を実施するまでのスケジュールの検討
- 寄付意識を醸成するための効果的な周知方法の検討
- (仮称)グリーン基金の創設

今後、事業を推進していく際の課題

- みどりの取組を所管する部局との連携体制の構築

I-3-⑤	みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり	総合評価	B
【グリーンインフラ活用に向けた計画づくり】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.75	自然環境が有する多様な機能や仕組みを活用し、持続可能で魅力あるまちづくりを推進するため、実施体制を構築し、グリーンインフラを活用した事業計画を策定します。	まちづくり推進部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 大田区グリーンインフラ事業計画の策定に向けた意見交換を行った。 ○ 事業計画の内容について、グリーンプラン推進会議で意見交換を行い、計画の構成を作成した。 		B	グリーンプランおおた推進会議にて、まちづくりの課題に対するグリーンインフラの取組検討を進め、事業計画の構成及び区における導入方針の考え方を整理した。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ - (令和4年度からの新規事業)	-	○ 事例研究をするとともに、地域課題を把握し、区におけるグリーンインフラの方向性を検討した。	B

I-3-⑤

みどりのまちづくりの基本的な仕組みづくり

【グリーンインフラ活用に向けた計画づくり】

令和6年度の主な取組予定



- 事業計画に記載する導入方針について、関係所管と協議したうえで決定する。
- 推進目標、評価指標を整理し、記載内容を決定する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 導入方針に基づく事業推進を図るために、各所管課への周知を徹底するとともに、施策の進捗を踏まえた事業計画の更新を行っていく。


Ⅱ 空からも見える骨太なみどりでたくさんの人々をもてなします

1 海辺のおもてなしのみどりづくり

Ⅱ-1-①	空港臨海部のみどりづくり	総合評価	B
【羽田空港跡地の整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.76	多摩川と海老取川を訪れた方が憩い交流する魅力ある快適な空間を形成するため、公民連携手法を用いて、公園・緑地、親水空間の整備・運営を推進します。	空港まちづくり本部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「新産業創造・発信拠点」の一翼を担う施設整備・運営等について、令和5年度のグランドオープンに向け、引き続き、公民連携により事業を進めた。 ○ 羽田イノベーションシティにおいて、供用しているエリアと同様に、Ⅱ期工区部分についても屋上緑化等を行い、良好な景観形成に努めた。 ○ 都市計画公園整備・維持管理・運営事業者公募に向けた取組を進めた。 ○ 区関係部署や第一期事業者等と連携し、羽田空港跡地第1ゾーン整備事業の積極的かつ効果的な理解促進に取り組んだ。 ○ 第2ゾーン河口部の緑地拡張について、整備工事を進めた。 ○ 都市計画公園予定地、ソラムナード羽田緑地において、認知度向上・愛着醸成につながる取組を進めた。その結果、都市計画公園予定地には、9日間で延べ1,300人以上の方が、ソラムナード羽田緑地にはプレオープンイベントで約1,200人の方が来場された。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ・羽田イノベーションシティにおいて、屋上緑化等を行い、良好な景観形成に努めるとともに、公民連携事業を進めグランドオープンを迎えた。 ・第2ゾーン河口部まで緑地拡張が完了し、4月1日ソラムナード羽田緑地が約2.0km全面開園することになった。3月31日のプレオープンイベントでは約1,200名が来場した。 ・都市計画公園は、約3.3haに拡張し地区公園に変更をする都市計画変更が決定した。 ・都市計画公園予定地で社会実験を実施した(9日 延べ1,300人以上)。 ものづくりワークショップ、音楽イベント、子ども自転車教室、先端モビリティ試乗体験
			
		羽田イノベーションシティ グランドオープン記念セレモニー	ソラムナード最先端河口部での 飛行機離発着

令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」(平成27年7月)に基づき、羽田イノベーションシティの第Ⅱ期工区エリアについて、7月30日に建設工事に着手した。 ○ 第2ゾーン河口部の緑地拡張について、基本設計が完了し、都市計画変更および事業認可された。 ○ 都市計画公園について、コンセプトブック(素案)を作成し、パブリックコメントを実施した。 ○ 都市計画公園 区民との意見交換会(3回 延べ32人) ○ " 成果発表会(1回 37人) ○ " コンセプトブック(素案)パブリックコメント(40人、80件) ○ 羽田空港移転騒音対策連合協議会(1回 29人) 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」(平成27年7月)に基づき、羽田イノベーションシティの第Ⅱ期工区エリアについて、引き続き工事を進めた。 ○ 第2ゾーン河口部の緑地拡張について、実施設計が完了した。 ○ 都市計画公園について、コンセプトブックを策定した。 ○ 都市計画公園予定地で社会実験を実施した(4日 約1,250人)。 ○ ソラムナード羽田緑地で社会実験を実施した(4日 約400人)。 ○ 羽田空港移転騒音対策連合協議会を開催した(1回 32人)。 	B

Ⅱ-1-①	空港臨海部のみどりづくり
【羽田空港跡地の整備】	
令和6年度の主な取組予定	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 都市計画公園の整備・維持管理・運営事業者について、Park-PFI+DBO方式により公募を実施する。 ○ ソラムナード羽田緑地の河川空間オープン化に向けた賑わい空間の創出に取り組む。 	
今後、事業を推進していく際の課題	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 区内の都市計画公園での公募設置管理制度(Park-PFI)+DBO方式の採用事例がない。 ○ ソラムナード羽田緑地において、認知度向上・愛着醸成につながる取組みの推進が必要。 	

II-1-①	空港臨海部のみどりづくり	総合評価	B
【運河沿いのみどりづくり(臨海部における緑の拠点形成)】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.76	羽田空港跡地、羽田空港周辺地区の整備において、緑豊かなまちづくりを進めます。また、臨海部埋め立て地域の魅力を高める緑の拠点づくりを進めます。	まちづくり推進部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 平和島六丁目船着場のスロープなどの周辺設備が整備され、令和6年4月より運用可能となった。 ○ 平和島六丁目とふるさとの浜辺公園を結ぶ「海辺の散策路」の整備のための関係機関調整及び協議を行った。 ○ 臨海部の賑わいの創出に寄与する海上公園予定地の暫定利活用 		B	船着場とスロープなど周辺施設が予定通り完成したため。
		 <p>平和島六丁目船着場全景、スロープ、案内看板</p>	
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ にぎわいの創出に寄与する海上公園予定地の暫定利活用予定も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止とした。	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平和島六丁目船着場(本体工事)を整備した。 ○ にぎわいの創出に寄与する海上公園予定地の暫定利活用をした。 	B

Ⅱ-1-①

空港臨海部のみどりづくり

【運河沿いのみどりづくり(臨海部における緑の拠点形成)】



令和6年度の主な取組予定

- 平和島六丁目からふるさとの浜辺公園を結ぶ「海辺の散策路」の整備方針

今後、事業を推進していく際の課題

- 東京都港湾局の護岸嵩上げ工事との調整と事業者、庁内関係部署との協議

2 空から見えるみどりの骨格づくり

Ⅱ-2-③	海辺のみどりづくり	総合評価	B
【海上公園の移管整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.78	東京都港湾局から移管予定の海上公園について、空港臨海部の特色をふまえた活用を検討し、区立公園として再整備を進めます。	都市基盤整備部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 東京都港湾局海上公園課より、京浜島ふ頭公園について正式に「海上公園の移管について」の照会があり、具体的な協議を進めていくことを了承する旨、回答した。 ○ 東京都港湾局海上公園課と協議し、移管・登記に必要な用地測量について、令和6年度に港湾局が実施することで合意した。 ○ 東京都都市整備局緑地景観課と相談し、京浜島ふ頭公園を都市計画公園として整備することについて了解された。 		B	<p>予定通り取組が進捗したため。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>京浜島ふ頭公園 公園内広場</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>京浜島ふ頭公園 公園北西入口</p> </div> </div>
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
○ 京浜島ふ頭公園の移管に向けた調査・検討を実施した。	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 京浜島ふ頭公園の移管に向けて東京都港湾局との調整を実施した。 ○ 東京都港湾局と令和5年度より京浜島ふ頭公園の移管協議開始を合意した。 	B

Ⅱ-2-③

海辺のみどりづくり

【海上公園の移管整備】

令和6年度の主な取組予定

- 東京都港湾局海上公園課と①土地所有権移転に関する書類及び工作物引継関係書類②都と区の改修工事における役割分担③移管時期について④その他、公園の管理に必要な事項について協議を行う予定。
- 東京都港湾局海上公園課で、移管・登記に必要な用地測量について実施予定。

今後、事業を推進していく際の課題

- 海上公園計画の廃止、都市計画決定・事業認可、公園移管の時期についての協議によっては、公園再整備工事前に公園を引き継ぎ、公園維持管理費用が発生する可能性があり、その場合は予算措置が必要。

Ⅱ-2-③ 海辺のみどりづくり		総合評価	B
【新スポーツ健康ゾーンの整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.78	大田区の特色である水辺を活かし、年代や性別を超えて誰でもスポーツを楽しめる水辺のレクリエーション拠点として「大森ふるさとの浜辺公園」と空港臨海部に点在する公園との連携を視野に入れた事業展開を目指します。	都市基盤整備部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
○ 大森東水辺スポーツ広場について、大森ふるさとの浜辺公園に編入するとともに、ビーチバレーボール場等ナイター照明、多目的広場の人工芝化について整備した。		B	予定通り取組が進捗したため。
			 <p>大森ふるさとの浜辺公園 ビーチバレーボール場ナイター施設</p>  <p>大森ふるさとの浜辺公園 多目的広場人工芝</p>
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ (調査検討)大森東水辺スポーツ広場(ビーチバレーボール場等ナイター照明)	B	○ (設計)大森東水辺スポーツ広場(ビーチバレーボール場等ナイター照明)	B

Ⅱ-2-③

海辺のみどりづくり


【新スポーツ健康ゾーンの整備】

令和6年度の主な取組予定

- 森ヶ崎公園サッカー場、フットサル場、テニスコートについて、ナイター照明の実施設計を行う。

今後、事業を推進していく際の課題

- 地元住民、利用団体との調整が必要。

II-2-③	海辺のみどりづくり	総合評価	B
【海辺の散策路整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.78	海老取川から平和島運河周辺などにかけて、空港臨海部の水とみどりの拠点を結ぶネットワークを形成するため、関係機関と協力しながら、散策路や公共溝渠(こうきょ)の整備を進めます。	都市基盤整備部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<input type="radio"/> (工事)旧呑川(歩道橋等) <input type="radio"/> 東京都工事との調整		B	当初どおり、予定していた取組を実施することができたため。
			
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<input type="radio"/> (工事)貴船堀(歩道橋等) <input type="radio"/> (設計)旧呑川(歩道橋等)	B	<input type="radio"/> 東京都工事との調整	B

Ⅱ-2-③

海辺のみどりづくり

【海辺の散策路整備】

令和6年度の主な取組予定

- (工事)旧呑川(歩道橋等)
- 東京都工事との調整

今後、事業を推進していく際の課題

- 散策ルートを分断する東京都の水門撤去工事の早期完了

Ⅱ-2-④	呑川沿いのみどりづくり	総合評価	B
【呑川緑道の整備(風の道のまちづくり)】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.79	呑川は水と緑の環境軸として、川沿いの道路や護岸の緑化、景観と環境に配慮した舗装などの散策路整備を進めます。	都市基盤整備部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
○ (工事) 東雪谷二丁目、延長 240m		B	当初どおり、予定していた取組を実施することができたため。
			
		呑川緑道の整備前後	
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
○ (工事) 東雪谷三丁目、延長 120m ○ 民間開発指導時の協力要請実施(緑道幅員の確保・沿道緑化等)	B	○ (工事) 東雪谷三丁目、延長 90m ○ (設計) 東雪谷二丁目、延長 400m ○ 民間開発指導時の協力要請実施(緑道幅員の確保・沿道緑化等)	B

Ⅱ-2-④

呑川沿いのみどりづくり

【呑川緑道の整備(風の道のまちづくり)】

令和6年度の主な取組予定

- (工事) 東雪谷二丁目、延長 160m
- (設計) 南雪谷一丁目、延長 660m

今後、事業を推進していく際の課題

- 東京都関連事業との連携

Ⅲ 大田区ならではの誇れる多様なみどりを未来へ引き継ぎます

1 貴重なみどりの保全と魅力アップ

Ⅲ-1-②	貴重な民有緑地の保全	総合評価	B
【特別緑地保全地区の指定】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.80	都市緑地法に基づく特別緑地保全地区の指定を行い、貴重な民有緑地を保全します。	まちづくり推進部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ みどりの助成制度や取組の所管課と情報共有を行い、特別緑地保全地区の可能性の検討を行った。 令和5年度指定件数 0件 ○ 特別緑地保全地区維持管理助成制度を実施した。 		B	新規指定はなかったが、区ホームページ等で制度の周知を継続して行った。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別緑地保全地区の指定1件(西嶺町) (特別緑地保全地区の保護) ○ 特別緑地保全地区維持管理助成制度の創設・実施した。 ○ 樹林・樹木等を健全に保ち、密集都市の中で、一定規模の貴重な緑を安定して継承していくための助成制度とした。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ みどりの助成制度や取組の所管課と情報共有を行うことで、特別緑地保全地区の可能性の検討を行った。 ○ 令和4年度指定数 0件 (特別緑地保全地区の保護) ○ 特別緑地保全地区維持管理助成制度の創設・実施した。 ○ 樹林・樹木等を健全に保ち、密集都市の中で、一定規模の貴重な緑を安定して継承していくための助成制度とした。

Ⅲ-1-②

貴重な民有緑地の保全

【特別緑地保全地区の指定】

令和6年度の主な取組予定

- 特別緑地保全地区の指定を推進する。
- 特別緑地保全地区維持管理助成を継続して実施する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 制度の活用に関する周知の強化

Ⅲ-1-②	貴重な民有緑地の保全	総合評価	B
【区民緑地制度の推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.80	大田区みどりの条例及び都市緑地法に基づく区民緑地制度により、貴重な民有緑地を保全するとともに区民が利用できる公開された緑地とします。	まちづくり推進部 環境清掃部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
○ 制度のPR		B	前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であった。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ 候補地の検討を行った。	B	○ 区民緑地制度のPRを行った。 ○ 候補地の検討を行った。	B

Ⅲ-1-②

貴重な民有緑地の保全

【区民緑地制度の推進】

令和6年度の主な取組予定

○ 区民緑地制度のPR

今後、事業を推進していく際の課題

Ⅲ-1-②	貴重な民有緑地の保全	総合評価	B
【生産緑地地区・特定生産緑地地区の指定】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.80	生産緑地地区・特定生産緑地地区の指定を行い、大田区内に残る農風景を将来に引き継ぐために、農地を計画的に保全します。	まちづくり推進部 産業経済部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<input type="radio"/> みどりの助成制度や取組の所管課と情報共有を行い、生産緑地地区へ指定する可能性の検討を行った。 令和5年度指定件数 0件		B	新規指定はなかったが、区ホームページ等で制度の周知を継続して行った。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<input type="radio"/> — (令和4年度からの新規記載事業)		<input type="radio"/> 特定生産緑地の指定に伴う都市計画決定を図った。 <input type="radio"/> 令和4年度指定数 13件 1.94ha	B

Ⅲ-1-②

貴重な民有緑地の保全

【生産緑地地区・特定生産緑地地区の指定 ※新規】

令和6年度の主な取組予定

- 制度の活用に関する周知の強化

今後、事業を推進していく際の課題

- 農地所有者との調整

Ⅲ-1-③	樹木・緑地の保護	総合評価	B
【保護樹木・保護樹林の指定】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.81	まちなかに残された貴重な緑を守り、育て、将来へ残すため、大田区みどりの条例に基づき指定を進めていきます。また、制度の周知に努め適正な維持管理が実施されるように、所有者の負担軽減に努めます。	環境清掃部	
令和5年度の実績		評価	評価の理由
【実績】 (令和5年度中の指定・解除の実績) ① 保護樹木 指定 25 本、解除 31 本 ② 保護樹林 指定1か所、解除1か所 ③ 保護つる性樹木 指定1か所、解除0か所 ④ 保護生垣 指定1か所、解除0か所 (令和6年3月31日現在) 保護樹木 1,068 本 保護樹林 88 か所 保護つる性樹木3か所 保護生垣8か所 【その他取組】 ○ 保護樹木等の所有者アンケートを実施(回答率約 65%)。 ○ 公園課主催の樹木点検研修に職員3名が参加。 ○ 保護指定時の指定基準の再検討、試行開始。 ○ 危険リスクのある樹木等の現地調査を実施(約 40 か所) ○ 部局を横断する形で「みどりの取組紹介パンフレット」を製作し、区ホームページで周知を開始した。		A	所有者アンケートの実施、技術講習会への参加、指定基準の見直し、一部樹木の現地調査など、樹木の質に資する取組に着手した。
令和3年度の実績と評価		令和4年度の実績と評価	
○ 保護樹木・緑地の指定を継続した(区報等で制度の周知)。 ○ 保護樹木・緑地の適正管理について、管理経費のお知らせに合わせ所有者等に周知・啓発した。 ○ 保護樹木 1,064 本 保護樹林 87 か所 保護つる性樹木2か所 保護生垣8か所 (令和4年3月31日現在)	B	○ 保護樹木 1,075 本 保護樹林 85 か所 保護つる性樹木2か所 保護生垣 7 か所 (令和5年3月31日現在) ○ 保護樹木・緑地に対する管理経費、せん定経費を交付した。 ○ 保護樹木・緑地の適正管理に関する周知・啓発を行った。	B

Ⅲ-1-③

樹木・緑地の保護

【保護樹木・保護樹林の指定】

令和6年度の主な取組予定

- 保護指定した樹木等の現地調査の継続実施
- 制度のPR・周知
- その他樹木の質確保に資する施策の検討

今後、事業を推進していく際の課題

- 管理不良などの樹木等の把握
- 樹木の質を確保した支援策の検討

Ⅲ-1-③	樹木・緑地の保護	総合評価	B
【おおたの名木選】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.81	大田区内の巨木やシンボルツリーなど、後世に残していきたいみどりとして区民から選定された「おおたの名木選」を選定します。選ばれたみどりは、まちづくり資源・シンボルとして活用し、まちの魅力の向上に役立てます。	環境清掃部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<input type="checkbox"/> パンフレット・しおりによる周知、広報 <input type="checkbox"/> 指定全31か所の樹木及びプレートの現地調査の実施		B	令和5年度は現地調査を実施し、状況を一覧化した。また現地調査の結果、5か所でプレートが滅失しており、再発注することとした。
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<input type="checkbox"/> PR用パンフレット・しおりを活用した周知を行った。 <input type="checkbox"/> おおたの名木選しおりスタンドを図書館に設置し、PR用しおりを図書館の利用者に配布した。		B	<input type="checkbox"/> パンフレット・しおりによる周知、広報を行った。

Ⅲ-1-③

樹木・緑地の保護



【おおたの名木選】

令和6年度の主な取組予定

- 選定した名木についての周知、広報
- 関係部局と連携した周知、広報

今後、事業を推進していく際の課題

- 他事業との連携など PR 方法の工夫
- 全体的な再指定など、中長期での事業のあり方の検討

Ⅲ-1-④	樹木の維持管理・更新	総合評価	B
【桜の名所の保全・再生】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.82	洗足池公園など古木が多くなった桜の名所の樹勢の回復や新たな若木への更新による保全・再生を計画的に行います。また、道路や公園などの地域の方々から親しまれている桜を計画的に維持管理・更新し、安全性の確保や魅力アップを図っていきます。	都市基盤整備部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 桜の名所の保全・再生として、洗足池公園において景観構成重要木保全更新実施計画に基づいて維持管理・更新を行った。(洗足池公園 桜の新植1本) ○ 桜の名所の保全・再生として、多摩川台公園において維持管理・更新を行った。(多摩川台公園 桜の新植5本) 		B	予定通り取組が進捗したため
			
洗足池公園		多摩川台公園	
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 維持・更新の実施した(洗足池公園 7本、多摩川台公園 5本)。 ○ 景観構成重要木の保全更新実施計画を検討した(洗足池公園)。 ○ 樹木調査を行った(洗足池公園)。 ○ 景観構成重要木の外観診断を実施した。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 維持・更新を実施した(洗足池公園 伐採2本、多摩川台公園 伐採4本、新植5本)。 ○ 樹木調査を行った(洗足池公園)。 ○ 景観構成重要木の機器診断を実施した。 ○ 景観構成重要木保全更新実施計画を作成した。
			B

Ⅲ-1-④

樹木の維持管理・更新

【桜の名所の保全・再生】



令和6年度の主な取組予定

- 桜の名所の保全・再生として、洗足池公園において景観構成重要木保全更新実施計画に基づいて維持管理・更新を行う。(洗足池公園 桜の新植4本を予定)
- 桜の名所の保全・再生として、多摩川台公園において維持管理・更新を行う。(多摩川台公園 桜の新植4本を予定)

今後、事業を推進していく際の課題

- 老木化が進んでいるため、更新時期までに日常点検や剪定に加えて、継続的な樹木診断が必要。

2 生き物が息づく多様な自然環境の保全と再生

Ⅲ-2-①	河川・池沼の保全・再生	総合評価	B	
【呑川の水質浄化対策の推進】				
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局		
P.83	呑川の水質を改善するため、東京都や流域自治体と連携して、総合的な水質浄化対策を研究・検討し、浄化施設などによるスカム対策、悪臭対策、ユスリカ対策などを推進します。合流式下水道の改善に向けて、東京都と連携・協力し、呑川合流改善貯留施設の整備を推進します。	都市基盤整備部		
令和5年度取組内容		評価	評価の理由	
<p>○ 河川海域(呑川)の定期水質調査、呑川パトロールの実施。 東京都や目黒区・世田谷区の流域自治体で構成する呑川水質浄化対策研究会で総合的な水質浄化対策の推進及び進捗状況の確認を行う。</p> <p>【水質改善に関する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高濃度酸素水浄化施設の稼働 ・スカム発生抑制装置の稼働 ・汚泥浚渫工事の実施 ・改善効果を把握するための水質調査等の実施 <p>【合流式下水道の改善に関する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貯留施設の整備に向けた、立坑設置工事を実施 		B	<p>当初どおり、予定していた取組を実施することができたため。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1205 715 1619 994">  <p>高濃度酸素水浄化施設写真</p> </div> <div data-bbox="1709 715 2089 994">  <p>立坑設置工事写真</p> </div> </div>	
令和3年度取組内容と評価		令和4年度取組内容と評価		
<p>○ 河川海域(呑川)の定期水質調査及び呑川パトロールを実施した。</p> <p>○ 呑川水質浄化対策研究会を実施した。</p> <p>【水質改善に関する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高濃度酸素水浄化施設の稼働 ・スカム発生抑制装置の稼働 ・汚泥浚渫工事の実施 ・改善効果を把握するための水質調査等の実施 <p>【合流式下水道の改善に関する取り組み: 東京都下水道局主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貯留施設の整備に向けた、立坑設置に伴う用地整備工事を実施し(完了)、立坑設置工事に着手 		B	<p>○ 河川海域(呑川)の定期水質調査及び呑川パトロールを実施した。</p> <p>○ 呑川水質浄化対策研究会を実施した。</p> <p>【水質改善に関する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高濃度酸素水浄化施設の稼働 ・スカム発生抑制装置の稼働 ・汚泥浚渫工事の実施 ・改善効果を把握するための水質調査等の実施 <p>【合流式下水道の改善に関する取り組み: 東京都下水道局主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貯留施設の整備に向けた、立坑設置に伴う用地整備工事を実施し(完了)、立坑設置工事に着手 	B

Ⅲ-2-①

河川・池沼の保全・再生

【呑川の水質浄化対策の推進】


令和6年度の主な取組予定

- 河川海域(呑川)の定期水質調査及び呑川パトロールの実施。

- 東京都や目黒区・世田谷区の流域自治体で構成する呑川水質浄化対策研究会で総合的な水質浄化対策の推進及び進捗状況の確認を行う。
 - 【水質改善に関する取り組み】
 - ・高濃度酸素水浄化施設の稼働
 - ・スカム発生抑制装置の稼働
 - ・汚泥浚渫工事の実施
 - ・改善効果を把握するための水質調査等の実施、対策見直しのためのシミュレーションの実施
 - 【合流式下水道の改善に関する取り組み】
 - ・貯留施設の整備に向けた、立坑設置工事を実施

今後、事業を推進していく際の課題

- 改善効果の検証結果を踏まえた対策の見直し

Ⅲ-2-③	健全な水環境の確保に向けた取組の推進	総合評価	B
【湧水・地下水の確保】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.84	雨水の流出を抑制し、湧水や地下水を保全するため公共施設における雨水流出抑制施設の整備を進めます。また、雨水を地下に浸透させ、水循環を改善するよう、開発事業者に対しての雨水流出抑制の指導、民有地での雨水浸透施設設置などに対して助成を行います。	まちづくり推進部 都市基盤整備部 環境清掃部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<p>【都市基盤整備部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 透水性舗装を行った。 ○ [工事]透水性舗装改修を行った。 道路整備 1,817 m² <p>【まちづくり推進部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 雨水浸透施設設置助成を行った。 助成実績:0件 参考:雨水タンク設置助成実績:67件(雨水タンク設置助成:74基) ○ 区報・X(旧 Twitter)・ホームページによるPRを行った。 		B	<p>【都市基盤整備部】 当初どおり、予定していた取組を実施することができたため。</p> <p>【まちづくり推進部】 雨水浸透施設設置助成5件、雨水タンク設置助成 126 基を見込んでいたが、雨水浸透施設設置助成0件、雨水タンク設置助成 74 基の実績だったため。</p> <div data-bbox="1223 807 1592 1102" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">雨水タンク設置の様子</p>
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 透水性舗装 ○ [工事]透水性舗装改修を行った。 道路整備 296 m² ○ 雨水浸透施設設置助成を行った。 助成実績:0件 参考:雨水貯留槽助成実績:56件(雨水タンク助成:65基) ○ 区報・テロップ放送・ホームページによるPRを行った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 透水性舗装を行った。 ○ [工事]透水性舗装改修を行った。 道路整備 296 m² ○ 雨水浸透施設設置助成を行った。 ○ 助成実績:2件 参考:雨水タンク設置助成実績:82件(雨水タンク設置助成:89基) 	B

- 区報・テロップ放送・ホームページによる PR・町会長会議でのパンフレット配布・ホームセンターや住宅展示場でのパンフレット配布を行った。

Ⅲ-2-③ 健全な水環境の確保に向けた取組の推進

【湧水・地下水の確保】

令和6年度の主な取組予定

【都市基盤整備部】

- 歩道部分を透水性舗装に改修し、継続的に取り組むことで水循環を改善する。

【まちづくり推進部】

- 助成制度の利用促進 PR の実施と雨水浸透ます・雨水タンクを普及する。

今後、事業を推進していく際の課題

【まちづくり推進部】

- 助成制度の利用促進 PR の実施と雨水浸透ます・雨水タンクの普及
- 住宅の新築、建替えに合わせた雨水浸透施設設置助成の PR

Ⅲ-2-③	健全な水環境の確保に向けた取組の推進	総合評価	B
【湧水の調査及び保全活用】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.84	崖線部などに残された貴重な湧水の保全・活用を推進します。	まちづくり推進部 都市基盤整備部 環境清掃部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
○ 湧水マップ・カルテの活用検討を行った。		B	湧水マップ・カルテの活用検討を行った。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ 湧水マップ・カルテの活用検討を行った。		B	○ 湧水マップ・カルテの活用検討を行った。
			B

Ⅲ-2-③

健全な水環境の確保に向けた取組の推進

【湧水の調査及び保全活用】

令和6年度の主な取組予定

- 湧水マップ・カルテ等を基に、今後の方向性を検討する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 区内の公有地・民有地等に分布する湧水について、活用方法に加え管理や保全等の検討が求められる。

Ⅲ-2-⑥	自然環境の調査	総合評価	B
【定点環境調査の実施】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.85-86	水質を含めた環境の変化を把握するために水生生物調査を定期的実施し、河川と海域の水辺環境を把握するために水質調査を毎年実施します。	環境清掃部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<input type="radio"/> 水質分析調査(18 か所)を実施した。 <input type="radio"/> 水生生物・鳥類調査(魚類・底生動物 6 地点、鳥類 7 地点)を実施した。		B	年度当初の目標通り実施した。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<input type="radio"/> 水質分析調査を行った。(18 か所)		B	<input type="radio"/> 水質分析調査を行った(18 か所)

Ⅲ-2-⑥

自然環境の調査

【定点環境調査の実施】

令和6年度の主な取組予定

- 水質分析調査(19か所、海域調査地点1か所、令和島を追加)の実施。

今後、事業を推進していく際の課題

- 新たな環境基準設定項目に合わせた調査項目の見直し
- 調査地点の見直し

Ⅲ-2-⑥	自然環境の調査	総合評価	B
【自然環境の調査】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.85-86	みどりの大切さを学び、体験し、伝えていくため、地域のNPOなどと連携して生物指標を用いた身近な環境調査を実施し区民の意識を高めていきます。また、大田区で実施したさまざまな自然環境調査の調査結果は、生物多様性に向けた取組など、今後の取組に役立てていきます。	環境清掃部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
○ 区民協働調査「大田区の生物・植物調査」の実施(計2回開催、参加者数 60 人)		B	前年度(令和4年度)とほぼ同様の取組状況であった。
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
○ 区民協働調査「大田区の身近な生物・植物調査」を実施した。 ○ 区民参加者延べ 21 名 ○ 区民参加者に向けて、どんぐりの見分け方や野鳥観察のポイントなど、身近な自然についての観察方法を紹介するとともに、調査結果として区内環境団体と協働でパンフレットを作成し、各施設への配布や区ホームページに掲載し周知した。	B	○ 区民協働調査「大田区の生物・植物調査」を実施した(計2回開催、参加者数 37 人)。	B

Ⅲ-2-③

自然環境の調査

【自然環境の調査】

令和6年度の主な取組予定

- 自然観察会の実施(4回予定)
- 区民協働調査の実施(2回予定)
- 生物多様性地域戦略(第2次環境基本計画に内包)の改定作業

今後、事業を推進していく際の課題

- 生物多様性の区民への普及・啓発

3 美しい未来につながるまちなみづくり

Ⅲ-3-①	美しいまちなみ景観づくり	総合評価	B	
【「大田区景観計画」の推進】				
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局		
P.87	「大田区景観計画」における景観形成の方針に基づき、崖線の緑、住宅地や社寺の緑及び公園・緑地などの自然要素を活かした景観づくりを進めます。	まちづくり推進部		
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前協議書提出 149 件、行為の届出 141 件、行為の通知書 14 件、景観アドバイザー会議を実施した(17回、助言を受けた件数 34 件)。 ○ 第4回大田区景観まちづくり賞の開催に向け、課題整理や新たな部門(みどり部門)の創設等について検討し、募集を開始した。 ○ 大森八景坂地区の景観形成重点地区指定について、景観形成に係る目標、基準等を景観審議会及び専門部会で意見聴取し、検討を行った。 		B	<p>景観条例に基づく届出に対し、良好な景観形成に向け助言を行った。大森八景坂の良好な景観形成に向けた取組みとして、大森八景坂地区景観形成重点地区指定に向けた検討を行った。</p>	
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前協議書提出 144 件、行為の届出 147 件、行為の通知書7件、景観アドバイザー会議を実施した。(14回、助言を受けた件数 25 件) ○ 第3回大田区景観まちづくり賞の表彰を行った(受賞者に対して区長からのビデオレターと表彰状を贈呈し、受賞案件を紹介するためのパネル展を実施した)。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事前協議書提出 166 件、行為の届出 147 件、行為の通知書 23 件、景観アドバイザー会議を実施した(19回、助言を受けた件数 34 件)。 ○ 第4回大田区景観まちづくり賞の開催に向け、課題整理や新たな部門(みどり部門)の創設等について、検討した。 ○ 大森八景坂地区の景観形成重点地区指定について、対象区域の考え方や景観形成に係る目標(案)、基準(案)を検討するとともに、今後の進め方について整理した。 	B

Ⅲ-3-①

美しいまちなみ景観づくり

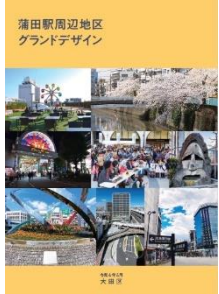


【「大田区景観計画」の推進】

令和6年度の主な取組予定

- 第4回大田区景観まちづくり賞について、一次審査、二次審査を行い、受賞対象を決定する。
- 大森八景坂地区景観形成重点地区について検討を進め、地区指定する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 大田区景観計画(平成25年10月策定)の見直し検討。

Ⅲ-3-①	美しいまちなみ景観づくり	総合評価	B
【まちづくりランドデザインの推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.87	大森駅周辺、蒲田駅周辺、空港臨海部及び池上地区などのまちづくりランドデザインを策定し、まちの将来像に向けて、構成要素のひとつであるみどりのまちづくりを進めます。	鉄道・都市づくり部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 蒲田・大森駅周辺地区ランドデザインのアクションプランに関連する区事業全体の取組状況及び成果を確認し、大田区ホームページで公表した。 ○ 池上地区まちづくりランドデザインの将来像実現のための取組みに関連し、池上本門寺に通ずる参道の景観形成に向け、「池上地区まちづくり協議会」とワークショップを実施し、検討を進めた。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲田・大森駅周辺地区ランドデザイン各事業の推進状況確認により、構成要素のひとつであるみどりのまちづくりの進捗が確認できたため。 ・池上地区まちづくりランドデザインのうち、参道の景観形成については、地域住民の意向を把握し、検討を進めることができたため。
 		 <p>蒲田駅周辺地区ランドデザイン(左) 大森駅周辺地区ランドデザイン(右)</p> <p>「池上地区まちづくり協議会」とのワークショップの様子</p>	
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 蒲田・大森駅周辺地区ランドデザインのアクションプランに関連する区事業全体の取組状況及び成果を確認し、大田区ホームページで公表した。 ○ 「大森八景坂地区まちづくり協議会」による推進委員会が開催(計4回)され、大森八景坂地区デザインコードを景観計画に位置づける検討を進めるとともに、大森八景地区のブランディングについて検討をした。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 蒲田・大森駅周辺地区ランドデザインのアクションプランに関連する区事業全体の取組状況及び成果を確認し、大田区ホームページで公表した。 ○ 蒲田駅周辺地区ランドデザインを令和4年4月に改定し、その中で蒲田らしい特性や魅力を活かした景観の育成を取組として定めるなど、将来像実現に向けてのひとつの要素であるみどりのまちづくりの方向性を示した。 ○ 「大森八景坂地区まちづくり協議会」が行う、大森八景坂地区デザインコード(景観規制)の運用についての協議と、大森八景坂地区のブランディング(地区の特長・長所等)に関する今後の方針検討についての支援を行った。 	B

Ⅲ-3-①

美しいまちなみ景観づくり

【まちづくりランドデザインの推進】

令和6年度の主な取組予定

- 蒲田・大森駅周辺地区ランドデザインのアクションプランに関連する区事業全体の取組状況及び成果を確認するために、各部宛での調査・取りまとめを行い、庁内会議における共有・ホームページにおける公表を行う。
- 池上地区の景観形成に向けて、まちづくり協議会、庁内関係部局との調整を行う。

今後、事業を推進していく際の課題

- 蒲田・大森駅周辺地区ランドデザインの進行管理を実施し、各部実施事業の状況把握を的確に管理すること。
- 池上地区の景観形成についての調整内容(景観形成におけるまちづくりルールの実現手法等)を精査すること。

Ⅲ-3-④	景観みどり資源の保全と活用	総合評価	A
【魅力あるみどりの創出※新規】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.89	公共施設やオープンスペースの樹木などの適切な維持管理・更新により、既存のみどりの質を向上させ、魅力あるみどりの活用を進めます。また、景観みどり資源の活用により、まちのみどりの魅力や特徴を最大限発揮するとともに、広く発信していきます。	まちづくり推進部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 区民や事業者等の景観まちづくりの関心を高め、大田区らしい魅力あふれる景観形成をさらに推進することを目指し、第4回大田区景観まちづくり賞の開催に向けた検討を行った。 ○ 第4回大田区景観まちづくり賞の募集を開始し、街並み景観部門は32件、27物件。景観づくり活動部門は、22件、21活動団体の応募があった。また、みどりづくり部門は事前審査を行った。 		A	4年振りに「大田区景観まちづくり賞」の募集を開始した。また、優れた緑化計画を行っているものを表彰する「みどりづくり部門」を新たに創設し、大田区の景観みどり資源を評価・発信する取組を行っている。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ — (令和5年度からの新規事業)		○ — (令和5年度からの新規事業)	

Ⅲ-3-①

美しいまちなみ景観づくり

【魅力あるみどりの創出※新規】

令和6年度の主な取組予定



- 第4回大田区景観まちづくり賞について、一次審査、二次審査を行い、受賞対象を決定する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 大田区景観まちづくり賞の今後の在り方検討。
- 過去の受賞対象について、周知方法等の検討。

IV 暮らしを支え、こころ豊かになるみどりを増やし、つなげます

1 みどりの拠点となる公園・緑地づくり

IV-1-①	みどりあふれる公園・緑地の計画づくりと維持管理	総合評価	B
【公園・緑地整備の推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.90	「都市計画公園・緑地の整備方針」「緑確保の総合的な方針」、グリーンプランの公園・緑地などの整備方針をふまえ、公園不足地域の解消や都市内の潤い空間である公園・緑地の機能をふまえた新設・拡張・整備計画を推進します。	都市基盤整備部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 名勝洗足池公園保存活用連絡協議会を3回開催。 ○ 名勝洗足池公園保存活用計画に基づき、水環境改善対策実施計画、名勝公園マネジメント計画、桜山、松山周辺擁壁改修整備(老朽化対策)を検討。 ○ 拡張用地を取得できた、古径公園、中央五丁目公園、かにくぼ公園、日下山児童公園の4公園について都市計画決定・事業認可申請を実施。 		B	予定通り取組が進捗したため
			
		名勝洗足池公園 保存活用連絡協議会	古径公園
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「名勝洗足池公園保存活用計画」を策定した。 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「名勝洗足池公園保存活用計画」に基づき、「名勝洗足池公園保存活用連絡協議会」を開催した。 ○ 「名勝洗足池公園保存活用計画」に基づく施策・整備方針等を検討した。 ○ 公園施設長寿命化計画に基づく維持・更新計画を検討した。 ○ 令和5年度で事業が完了した。
			B

IV-1-①

みどりあふれる公園・緑地の計画づくりと維持管理

【公園・緑地整備の推進】

令和6年度の主な取組予定

- 名勝洗足池公園保存活用連絡協議会を、3回開催を予定。
- 名勝洗足池公園保存活用計画に基づき、名勝洗足池公園水質浄化施設等改修基本計画策定委託、洗足池公園擁壁改修工事設計委託を予定。
- 拡張用地を取得できた、石川町二丁目第二児童公園および石川公園、三本松児童公園、若竹児童公園の3公園について都市計画決定・事業認可申請を予定。

今後、事業を推進していく際の課題

- 名勝洗足池公園保存活用連絡協議会の年3回開催の頻度が、スケジュール的にタイトで余裕がない状況である。
- 公園の新設・拡張用地について、公園に隣接する空き家は多数あるが、用地の適否判断、買収交渉に割く時間的余裕がない状況である。

IV-1-①	みどりあふれる公園・緑地の計画づくりと維持管理	総合評価	B
【公園・緑地の維持管理の推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.90	公園遊具など公園施設の安全確保とライフサイクルコスト縮減の観点から、予防保全的管理を推進することにより、区民が安全かつ快適に利用できるよう取り組みます。また、憩いや潤いをもたらすみどりについても、保全・更新に取り組みます。	都市基盤整備部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<input type="checkbox"/> 公園遊具定期点検(劣化点検)を実施(1,786基) <input type="checkbox"/> 公園遊具台帳の更新及び検討		B	公園遊具施設の点検を執行している。
			
			
		木製遊具	子育て広場
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<input type="checkbox"/> 公園遊具定期点検を実施した。 <input type="checkbox"/> 公園施設長寿命化計画に基づく維持・更新計画を検討した。		B	<input type="checkbox"/> 公園遊具定期点検を実施した。
			B

IV-1-①

みどりあふれる公園・緑地の計画づくりと維持管理



【公園・緑地の維持管理の推進】

令和6年度の主な取組予定

- 公園遊具定期点検(規準点検・劣化点検)の実施
- 公園遊具台帳の作成

今後、事業を推進していく際の課題

- 公園遊具の更新(コスト、耐久年数)等の検討
- 子育て広場やいきいき健康遊具の更新等の検討

IV-1-②	地域に根ざした公園・緑地の整備	総合評価	B
【公園・緑地の新設および拡張整備の推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.91	暮らしを支える身近な公園・緑地の充足率を高めるため、公園不足地域に公園・緑地の新設を進めます。また、既設公園の利便性や安全性向上のため、その必要性をふまえて公園の拡張整備を行います。	都市基盤整備部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 古径公園 ・設計 ○ 日下山児童公園 ・設計 ○ 若竹児童公園 ・設計・整備 ○ 東雪谷四丁目児童公園 ・整備 ○ 道塚南公園 ・整備 		B	設計、整備が計画通り進捗したため
			
		道塚南公園	東雪谷四丁目児童公園
令和3年度の取組内容と評価		令和4年度の取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園・緑地の拡張整備を推進した。 (設計)平張第二児童公園、かにくぼ公園、東雪谷四丁目児童公園 (工事)桐里児童公園 989.66 m²(496.16 m²増) 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公園・緑地の拡張整備を推進した。 (設計)東雪谷四丁目児童公園、道塚南公園 (工事)平張第二児童公園
		B	B

IV-1-②

地域に根ざした公園・緑地の整備



【公園・緑地の新設および拡張整備の推進】

令和6年度の主な取組予定

- 中央五丁目公園
 - ・設計
- かにくぼ公園
 - ・設計
- 古径公園
 - ・工事
- 日下山児童公園
 - ・工事

今後、事業を推進していく際の課題

- 地域住民との合意形成

IV-1-②	地域に根ざした公園・緑地の整備	総合評価	B	
【魅力ある公園のリニューアル】				
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局		
P.91	公園・緑地の利活用の実態をふまえ、地域の利用者の意見を取り入れながら、子育て支援の拡充や健康増進を目的とした公園など、魅力を高める公園の改良工事を行います。	都市基盤整備部		
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 魅力アップ (工事)六間堀緑地その1 ○ いきいき健康公園づくり (設計)大森東地区 (工事)仲池上・久が原地区 ○ 子育てひろば公園づくり (設計・工事)萩中公園 		B	<p>設計、整備が計画通り進捗したため</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">久が原久根児童公園 久が原二丁目広場サイン</p>	
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 改修整備 (設計)本羽田第三公園 (工事)東雪谷二丁目公園、蒲田本町一丁目公園、六間堀仲羽公園 ○ いきいき健康公園づくり (設計)鶴の木地区 9か所 ○ 子育てひろば公園づくり 2か所 (設計)京浜蒲田公園 (工事)池上五丁目公園 ○ 遊具改修 2か所 (工事)大田区公式キャラクター(はねぴょん)遊具新規設置 東糞谷一丁目呑川公園、久が里児童公園 		B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 改修整備 (設計)六間堀緑地 (工事)本羽田第三公園 ○ いきいき健康公園づくり (設計)仲池上・久が原地区 6か所 (工事)鶴の木地区 9か所 ○ 子育てひろば公園づくり (工事)京浜蒲田公園 ○ 施設の安全対策を行った。 (工事)蘇峰公園(土留壁補強) ○ 遊具改修 1か所 (工事)大田区公式キャラクター(はねぴょん)遊具新規設置 東調布公園 	B

IV-1-②

地域に根ざした公園・緑地の整備



【魅力ある公園のリニューアル】

令和6年度の主な取組予定

- 魅力アップ
(工事)六間堀緑地その2
- いきいき健康公園づくり
(設計)東糀谷地区
(工事)大森東地区
- 子育てひろば公園づくり
(設計・工事)山王公園

今後、事業を推進していく際の課題

- 工事価格の高騰

IV-1-④	拠点公園・緑地の整備	総合評価	B
【拠点となる公園・緑地の整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.92	「都市計画公園・緑地の整備方針」をふまえ田園調布せせらぎ公園などの拠点となる都市計画公園・緑地の整備を進めます。また、自然環境を保全した公園・緑地の整備を進めます。そして、大田区内に残る貴重なみどりを、スポーツ利用や自然とのふれあいを体験できる場として保全していくため、新たな公園・緑地として用地を確保し整備を行います。	都市基盤整備部	
令和5年度取組内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 田園調布せせらぎ公園 ・整備工事<森の広場> ○ 洗足池公園 ・基本・実施設計<拡張部> ○ 大森ふるさとの浜辺公園 ・実施設計<運動場施設改修等> ・整備工事<多目的広場人工芝化> ・整備工事<ナイター照明設備> ○ 平和島公園 ・整備<バスケットコート> 		B	<p>設計、整備工事予定どおり完了したため</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 田園調布せせらぎ公園 大森ふるさとの浜辺公園 </p>
令和3年度取組内容と評価		令和4年度取組内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 都市計画公園・緑地整備を推進した。 (設計・整備)田園調布せせらぎ公園 (整備)大森ふるさとの浜辺公園 132,482.27 m²(4,157.2 m²増) ○ 拠点公園の再整備を行った。 (設計・整備)平和島公園 (整備)西六郷公園(タイヤ公園) ○ 地域の拠点となる公園・緑地を創出した。 (整備)森ヶ崎緑華園(大森南園場) 5,341.62 m²増 ○ 西六郷公園においては、来園者が多く駐輪場の増設や休憩スペースの確保が課題となっていた。令和2年度から公園内の園路のバリアフリー化と約200台分の駐輪場の増設、線路側の花壇スペースのリニューアルを行った。老朽化した管理棟を建替え、休憩室や授乳室、日除けのある屋外デッキスペースなども併設した。さらに、公園正面にあったトイレを撤去し、管理棟内に置きこみ公園全体の景観にも配慮した。これらにより、公園利用者の利便性や安全性の向上を図り、更なる公園の魅力アップを図った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 都市計画公園・緑地整備を推進した。 (設計)大森ふるさとの浜辺公園(大森東水辺スポーツ広場)(ナイター設備) (整備)田園調布せせらぎ公園 ○ 拠点公園の再整備を行った。 (整備)平和島公園 	B

IV-1-④

拠点公園・緑地の整備

【拠点となる公園・緑地の整備】

令和6年度の主な取組予定

- 田園調布せせらぎ公園
・(整備)＜体躯施設周辺＞
- 洗足池公園
・工事＜拡張部＞
- 大森ふるさとの浜辺公園
・調査設計＜栄橋撤去＞
・整備工事＜護岸補強等＞
- 森ヶ崎公園
・(設計)＜ナイター照明＞

今後、事業を推進していく際の課題

- 近隣との合意形成

IV-1-⑤	大規模公園・緑地の魅力アップ	総合評価	B
【大規模公園・施設の再整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.93	平和の森公園、平和島公園、萩中公園、洗足池公園などの大田区内の大規模な公園を、スポーツ利用や自然とのふれあい拠点など特色付けを行い、公民連携手法の導入も含めて検討しながら、区民が有効に利用できるよう再整備を行います。また、平和島公園、東調布公園、萩中公園の水泳場などの大規模施設を今後も快適かつ安全に利用してもらうため、費用対効果や運営、維持管理を総合的に判断し新たなニーズをふまえた計画的な施設再整備を進めます。	都市基盤整備部	
令和5年度取組内容		評価	評価の理由
○ 平和島公園、平和の森公園を対象に公民連携手法を活用した再整備の可能性を探るための調査を実施した。		B	予定通り進捗しているため
令和3年度取組内容と評価		令和4年度取組内容と評価	
○ (設計)平和島公園改良工事 ○ 平和島水泳場基本計画策定業務について、公園整備と連携・協調した施設配置を検討した。	B	○ (工事)平和島公園改良工事(キャンプ場改修) ○ 平和島水泳場基本計画策定業務について、公園整備と連携・協調した施設配置を検討した。	B

IV-1-⑤

大規模公園・緑地の魅力アップ

【大規模公園・施設の再整備】



令和6年度の主な取組予定

- 平和島公園、平和の森公園を対象に公民連携手法を活用した再整備の可能性を探るための調査を継続実施する。

今後、事業を推進していく際の課題

- 公民連携手法による公園再整備に民間事業者が積極的に参画するような計画立案が必要となる。

2 暮らしの中のみどりの道づくり

IV-2-①	みどりの道路整備	総合評価	B
【都市計画道路の整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.94	主要幹線道路間の交通円滑化を図り、安全で快適な歩行空間を確保するため、街路樹整備を推進します。	都市基盤整備部	
令和5年度取組内容		評価	評価の理由
路線ごとの進捗に合わせて、用地取得、設計、工事に取り組む。 ○ 補助線街路第27号線……………延長=628m ○ 補助線街路第38号線……………延長=641m ○ 補助線街路第43号線(I期)……延長=275m ○ 補助線街路第43号線(II期)……延長=234m ○ 補助線街路第44号線(IV期)……延長=320m ○ 補助線街路第44号線(V期)……延長=317m ○ 大田区画街路第1号線……………延長=710m ○ 大田区画街路第7号線……………延長=60m		B	計画どおりの進捗となっているため。
		 <p>補助線街路第38号線 一部工事完了後の様子</p>	 <p>補助線街路第43号線(I期) 工事着手前の様子</p>
令和3年度取組内容と評価		令和4年度取組内容と評価	
○ 補助線街路第27・38・43・44号線、大田区画街路第1・7号線(用地取得、設計、工事)	B	○ 補助線街路第27・38・43・44号線、大田区画街路第1・7号線(用地取得、設計、工事)	B

IV-2-①

みどりの道路整備

【都市計画道路の整備】


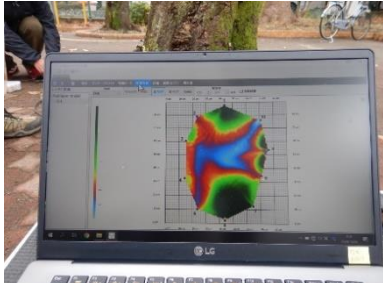
令和6年度の主な取組予定

路線ごとの進捗に合わせて、用地取得、設計、工事に取り組む。

- 補助線街路第 27 号線……………延長=628m
- 補助線街路第 34 号線……………延長=206m
- 補助線街路第 38 号線……………延長=641m
- 補助線街路第 43 号線(Ⅰ期)……延長=275m
- 補助線街路第 43 号線(Ⅱ期)……延長=234m
- 補助線街路第 44 号線(Ⅳ期)……延長=320m
- 補助線街路第 44 号線(Ⅴ期)……延長=317m
- 大田区画街路第1号線……………延長=710m
- 大田区画街路第7号線……………延長=60m

今後、事業を推進していく際の課題

- 都市計画道路事業に係る用地取得の推進
- 埋設企業者との工程調整

IV-2-①	みどりの道路整備	総合評価	B
【街路樹の保全・推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.94	現状把握を行い、地域の特性をふまえた樹木の維持・更新を行います。	都市基盤整備部	
令和5年度 of 取組内容		評価	評価の理由
○ 樹木診断結果による適切な維持管理		B	取組内容どおり実施したため
			 <p>機械による樹木精密診断</p>  <p>樹木診断状況</p>
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
○ 管理方針の策定に向けた樹木診断を実施した(3か年計画)。 区道における道路障害物除去路線等の樹木約 1,000 本を対象に樹木診断を行った。		B	○ 管理方針の策定に向けた樹木診断を実施した(3か年計画)。 区道における道路障害物除去路線等の樹木約 1,000 本を対象に樹木診断を行った。 B

IV-2-①

みどりの道路整備

【街路樹の保全・推進】

令和6年度の主な取組予定

- 樹木診断結果による適切な維持管理

今後、事業を推進していく際の課題

- 管理方針による適切な維持管理を推進

IV-2-②	みどりの散策路整備	総合評価	B
【桜のプロムナードの整備】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.95	水と緑のネットワークの充実を図るため、かつての内川の流れや洗足流れ、馬込桜並木に至る散策路の整備を推進します。	都市基盤整備部	
令和5年度の取組内容		評価	評価の理由
<input type="radio"/> (設計)山王三丁目、延長 120m <input type="radio"/> (設計)仲池上一丁目・二丁目、延長 900m		B	当初どおり、予定していた取組を実施することができたため。
令和3年度 of 取組内容と評価		令和4年度 of 取組内容と評価	
<input type="radio"/>		<input type="radio"/> (工事)中馬込二丁目、延長 180m	B

IV-2-②

みどりの散策路整備

【桜のプロムナードの整備】



令和6年度の主な取組予定

- (設計)仲池上一丁目・二丁目、延長 900m

今後、事業を推進していく際の課題

- 整備後の維持管理及び活用

3 みどり豊かな公共施設づくり

IV-3-①	公共施設の緑化等推進	総合評価	B
【公共施設の緑化等推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.97	沿道緑化、建築物の緑化など各施設の特徴に合った緑化、公共建築物などの特性をふまえた内装などの木質化を行っています。	企画経営部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<p>○ 西蒲田三丁目複合施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年3月しゅん工 ・大田区西蒲田3-19-4 ・屋上緑化(115㎡) ・敷地内 高木7本、低木12本 計19本植樹 		B	<p>大規模な緑化ではないが、おおむね計画通りの進捗があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>屋上緑化</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>敷地内</p> </div> </div>
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
○ 公共施設の緑化推進を図った(工事完了 1施設)。	B	○ 公共施設の緑化推進を図った(工事設計 3施設)。	B


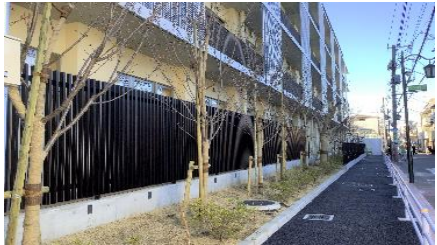
IV-3-①**公共施設の緑化等推進****【公共施設の緑化等推進】**

令和6年度の主な取組予定

- 施設(学校を除く)の新築工事4件を計画
- それぞれみどりの条例に基づく緑化計画書を作成

今後、事業を推進していく際の課題

- 限られた敷地内で、より効率的な緑化の推進
- 壁面緑化等、外から見える効果的な緑化の推進
- 効率的かつ効果的な維持管理計画の推進

IV-3-②	学校施設の緑化等推進	総合評価	B
【小学校・中学校の緑化等推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.98	沿道緑化、校庭芝生化、建築物の緑化など学校施設の緑化、公共建築物などの特性をふまえた内装などの木質化を行っています。地球にやさしいまちづくりとともに、子どもたちの環境教育の充実を図るために、大田区では、現在8校の校庭(一部芝生化を含む)が芝生化されています。子どもたちがのびのびと遊べることに加え、草刈りや雑草除去などの維持管理を通じて、学校と地域の交流が深まっています。	企画経営部 教育総務部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 東調布第三小学校(1期工事) <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年3月しゅん工(写真は1期工事しゅん工時のもの) ・最終工期 令和10年11月しゅん工予定 ・屋上緑化(311㎡) ・敷地内植樹予定 高木38本 中木111本 低木193本 計342本 ○ 赤松小学校(1期工事) <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月しゅん工(1期工事は緑化が少ないため写真は省略) ・最終工期 令和9年3月しゅん工予定 ・屋上緑化(499㎡) ・敷地内植樹予定 高木26本 中木105本 低木165本 計296本 ○ 緑化整備活動 合計 45校 ○ 校庭芝生化の維持管理 合計 8校 (うち区民との協働によるもの 合計 4校) 		B	<p>東調布第三小学校、赤松小学校ともに1期工事完了時には、おおむね計画通りの進捗があった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>東調布第三小学校東側植栽①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>東調布第三小学校東側植栽②</p> </div> </div>
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 緑化整備活動 合計 42校 ○ 校庭芝生化の維持管理 合計 8校 (うち区民との協働によるもの 合計 4校) 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緑化整備活動 合計 43校 ○ 校庭芝生化の維持管理 合計 8校 (うち区民との協働によるもの 合計 4校) 	B

IV-3-②**学校施設の緑化等推進****【小学校・中学校の緑化等推進】**

令和6年度の主な取組予定

- 小学校4校、中学校1校の新築工事5件が、現在工事中
- それぞれみどりの条例に基づく緑化計画書を作成

今後、事業を推進していく際の課題

- 限られた敷地内で、より効率的な緑化の推進
- 壁面緑化等、外から見える効果的な緑化の推進
- 校庭の芝生などの効率的かつ効果的な維持管理計画の推進

4 まちなみを彩るみどりづくり

IV-4-②	まちづくり事業との連携	総合評価	B
【防災まちづくり推進事業の推進】			
グリーンプラン 記載ページ	取組内容	所管部局	
P.99	羽田地区等の密集市街地において、災害に強いまちづくりの一環として公園・広場整備を行い、安全・安心のまちづくりを今後も進めていきます。また、不燃化建て替えを促進するための助成事業では、敷地面積に対する緑化率の規定に基づき、緑化の推進を図ります。	まちづくり推進部	
令和5年度の実施内容		評価	評価の理由
<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度 不燃化建替助成(緑化有) 1件(緑化面積:10㎡) ○ 累計件数 " 13件 ○ 防災広場整備による緑化 37.57㎡(令和2・3年度整備含) ○ 累計緑化面積 約 550.83㎡ ○ (※羽田・大森中・補助 29 号線沿道地区累計) 		B	緑地の確保が進捗した。
令和3年度の実施内容と評価		令和4年度の実施内容と評価	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 大森中・糎谷・蒲田地区及び羽田地区防災街区整備地区計画で指定した地区防災道路から一定距離の不燃化促進区域において、敷地面積 100㎡以上に対する緑化基準を含む助成要件を満たす耐火建築物又は準耐火建築物を建てる建築主に対し、建築費の一部を助成した。 ○ 緑化を含む助成件数 11 件 ○ 不燃化助成事業による緑化面積 約 274.09㎡ 	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大森中・糎谷・蒲田地区及び羽田地区防災街区整備地区計画で指定した地区防災道路から一定距離の不燃化促進区域において、敷地面積 100㎡以上に対する緑化基準を含む助成要件を満たす耐火建築物又は準耐火建築物を建てる建築主に対し、建築費の一部を助成した。 ○ 緑化を含む助成件数 12 件(羽田・大森中地区) ○ 不燃化助成事業による緑化面積 約 503.26㎡(羽田・大森中・補助 29 号線沿道地区累計) 	B

IV-4-②

まちづくり事業との連携

【防災まちづくり推進事業の推進】

令和6年度の主な取組予定

- 羽田地区等の密集市街地において、災害に強いまちづくりの一環として公園・広場等整備を行い、安全・安心のまちづくりを今後も進めていきます。また、不燃化建て替えを促進するための助成事業では、敷地面積に対する緑化率の規定に基づき、緑化の推進を図ります。

今後、事業を推進していく際の課題

- 私有地の建て替えに伴う助成事業及び、防災まちづくりへの協力に伴う私有地土地取得であるため、緑化整備計画量の予想が困難